

交通政策審議会第37回海事分科会 書面による議事要旨

【議事】

- 議題1 平成30年度日本船舶・船員確保計画の実施状況について
議題2 各部会の現況について（船員部会、基本政策部会）

【議事結果】

「平成30年度日本船舶・船員確保計画の実施状況」及び「各部会の現況」については、当初の議事内容のとおり承認された。

【委員による意見】

- ・ 人手不足については、他の交通モードも共通の問題なので、他省庁とも連携しながら政策を打ち出してほしい。
- ・ 人手不足の中で、魅力のある職場環境を作り、若者と女性を定着させていく工夫が必要。
- ・ 働き方改革に関する議論は、理想とする目標が描けていない。5年後、10年後の目指すべき指標を作成して議論を行ってほしい。
- ・ 働き方改革全般については、荷主が工夫しないと改善することが難しいので、荷主に対して働きかけていくことが重要。
- ・ 運賃制度について標準化を図るのであれば、価格の基準となるものがなければ適正取引を行うことは難しい。根本的な部分を国が示さないと厳しいのではないか。